

年頭のご挨拶

理事長 岡村 幸弘

会員のみなさま、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、令和6年9月に「信濃川大河津資料館を拠点とした地域活性化の取り組み」として資料館とともに友の会が第1回「NIPPON防災資産」に認定された関係で、ぼうさいこくたい2025in新潟に参加するとともに、内閣府の防災担当大臣を資料館にお迎えして案内するなど、新たに「防災資産」認定関連の取り組みがありました。

友の会の活動では、恒例の現場見学会、県内・県外河川探訪はたくさんの会員に参加していただきました。友の会講演会では初めてトークセッションを採用し、一般参加者も含め、たいへん好評でした。また、回数を増やした周辺施設めぐりも順調で、団体も日韓技術士国際会議の研修視察団や建設コンサルタント協会の若手技術者の皆さんを、資料館を含めて案内しました。

一方、令和元年11月から友の会の理事長を務められ、長年にわたり本会の活動を牽引された「氏田公基」さんが昨年2月に亡くなられました。ご冥福をお祈りいたします。

友の会も要望していました通水100年、竣工100年の記念碑が3月にはお披露目できそうです。銘板を寄贈しており、詳細が決まり次第あらためてお知らせしますので、楽しみにお待ちください。

令和8年も会員の皆様とともに友の会の活動を発展させていきたいと考えておりますので、引き続きご協力をよろしくお願ひいたします。



イベント報告

1泊2日県外河川探訪バスツアー『埼玉県・群馬県』

○日時：令和7年10月19日(日)～20日(月)

○参加者：22名

○行程：【1日目】大河津ふれあいセンター → 埼玉県川の博物館(埼玉県大里郡寄居町) → 埼玉県立自然の博物館(埼玉県秩父郡長瀬町) → 坐山みなかみ 宿泊(群馬県利根郡みなかみ町)

【2日目】坐山みなかみ → 奈良俣ダム・藤原ダム(群馬県利根郡みなかみ町) → 道の駅水紀行館 水産学習館(群馬県利根郡みなかみ町) → 谷川岳インフォメーション(群馬県利根郡みなかみ町) → 大河津ふれあいセンター

友の会の旅行で一度訪れたことがある埼玉県立川の博物館(かわはく)へ、もう一度行ってみようということで今回企画しました。荒川の源流である甲武信ヶ岳は信濃川の源流でもあります。かわはくでは荒川の川の自然、人々の暮らしについて体験できる展示や施設がたくさんあり、信濃川と同じ源流地点の荒川のことを多く学ぶことができました。荒川を見て学んだ後に、実際に川を体験する長瀬ライン下りを予定していたのですが、当日の天候が良くなく欠航となってしまい、残念でした。その代わりに訪れた埼玉県立自然の博物館は、クイズラリーなどで館内を巡るなどして楽しめました。

翌日は群馬のダムや道の駅にある水産学習館へ見学に行きました。川の自然や生き物を見た後に、谷川岳インフォメーションセンターへ。ガイドさんが館内を説明していくということでお願いしました。谷川岳の美しい自然と歴史を詳しく解説いただき、とても良かったです。

今回のバスツアーの最後に来年の訪問地はどこがいいかとリクエストを募ったところ、今回できなかったライン下りのリベンジとして、山形県の最上川舟下りがあがりました。こちらも以前友の会で訪れたことがある地です。楽しめるツアーになるように企画したいと思います。



資料館周辺施設巡り【秋の大河津分水歴史探訪～新旧可動堰～】

○日時:令和7年10月25日(土) 10:00~11:30

○参加者:13名

○行程:信濃川大河津資料館(集合) → 旧可動堰 → 自在堰跡 → 新可動堰 → 信濃川
補修工事竣工記念碑 → 信濃川大河津資料館(解散) (約1.5km)

○ナビゲーター:武田 義信さん

澄み渡った青空の中、気持ちよくウォーキングをスタートしました。新旧可動堰メインのコースを歴史を辿りながら可動堰の役割を知っていただきました。武田さんの丁寧な説明が分かりやすくて好評でした。



第3回ガイド研修

○日時:令和7年11月4日(火) 9:30~15:00

○参加者:16名

○行程:大川津ふれあいセンター → 樋曽山・新樋曽山・新々樋曽山隧道 → 西蒲原土地改良区 事業展示室 → 大通川放水路 → 夕ぐれの岡 → 昼食 ホテル飛鳥 → 分水路の掘削残土でできた丘 → 円上寺隧道(吐口) → 寺泊海岸(分水路通水前のかつての防波堤跡) → 照明寺(本間家墓標・本間屋敷右衛門の碑) → 円上寺隧道(新旧)呑口と残土の丘) → 大川津ふれあいセンター(解散)

○ナビゲーター:樋口 黙さん



大河津分水路に関わっている地を巡る研修を樋口さんのガイドのもと行いました。良く知っている樋口さんがいなければ見つけることもできないマニアックな場所ばかりです。大変勉強になりました。書籍で読んだり写真を見たりしても、やはり実際に現地で自分の目で見ると、全然違いました。たくさん得られた知識と情報を、今後の資料館ガイドに活かすことができると思います。

信濃川大河津資料館友の会講演会

○日時:令和7年11月22日(土) 14:00~16:00

○参加者:48名

○会場:分水福祉会館

○講師:武田 修美 様 (株式会社MGNET 代表取締役)

演題『燕三条と信濃川』

司会(ゲスト):大塩 綾子 様 (BSN新潟放送 アナウンサー)



武田 修美 様

大塩 綾子 様



毎年開催している友の会講演会も今年で第5回を迎えることになりました。例年、川や災害等をテーマに行っていましたが、今回は少し違う視点から大河津分水や信濃川の関わりについて、武田様からお話をいただきました。そして、燕市吉田出身の大塩アナウンサーから司会進行をしていただきました。武田様の講演後は、武田様、大塩様、岡村理事長の3人が、いくつかのテーマでトークセッションを行いました。大河津分水の思い出や、これからの大河津分水について、それぞれの想いを語っていただきました。時々笑いが起きるなど、終始和やかな雰囲気であつたという間に時間が過ぎていきました。会場からは楽しかったという声を多く聞きました。武田様、大塩様、ありがとうございました。

第2回理事会

○日時:令和7年12月6日(土)

13:00~14:30

○参加者:19名

○場所:分水福祉会館

右記の内容を審議しました。

【議事1】 令和7年度事業及び会計中間報告について

【議事2】 令和8年度事業計画(素案)について

【議事3】 その他(1)「令和7年度信濃川大河津資料館管理補助業務」の実施状況
(2)事務局員・業務担当者等の令和7年度時間当たり単価の見直し
(3)大河津分水通水100周年記念碑について
(4)「信濃川サミット2025」協賛について
(5)「NIPPON防災資産」の取り組みについて
(6)令和7年度常任理事会の開催状況について
(7)その他

河川文化講演会

- 日時:令和7年12月6日(土) 15:00~16:00
- 参加者:37名
- 会場:分水福祉会館
- 講師:久保 有朋 様 (古町花街の会 事務局長、敬和学園大学専任講師)
演題『全国随一の伝統的料亭街『古町花街』—その歴史と文化的価値—』



新潟市にある『古町花街』の保全活動や伝統文化の継承など、様々な活動を行っている久保様にお話いただきました。古町芸妓はテレビで目にする機会はありますが、『古町花街』はあまり馴染みがない方が多いと思います。お話を聞きすると、古町は地方都市として特に大きな花街があり、歴史的景観が残る伝統的料亭街として全国随一。そして、古町芸妓は株式会社組織の置屋として、現在も継続的に若手芸妓を輩出しているとのことです。今回の講演会で初めて知ることばかりでした。講演後の質問がいくつかあり参加者の皆さんも興味を持っている様子でした。久保様、貴重なお話をありがとうございました。



イベント案内

友の会会員作品展

毎年恒例の友の会会員による作品展を開催します。会員の皆さんから自慢の作品を出品していただき、期間限定で開催しますので、ぜひ資料館にお越しください。期間中、ギャラリーカフェを2日間限定で開きますので、こちらもお気軽にお越しください。(事務局)

- ◇期間:令和8年1月31日(土)~3月8日(土)
- ◇時間:9:00~16:00
- ◇参加費:無料
- ◇会場:信濃川大河津資料館2階企画展示スペース



【ギャラリーカフェ】※会員限定

- ◇日時:令和8年2月25日(水)・3月8日(日)
両日9:00~16:00
- ◇参加費:無料
- ◇会場:信濃川大河津資料館2階多目的ホール

募集中

作品展に出品していただける方、募集中です! 趣味で作製している絵や書、手芸や焼き物など、種類は問いません。出品いただける方は、事務局(080-9876-3683)へご連絡ください。お待ちしております。

信濃川教養講座 『筆ペンで書く石碑の碑文講座』

資料館周辺に大河津分水に関する石碑がいくつもあります。その石碑の碑文を筆ペンで書く講座を開催します。最近では筆ペンや写経を趣味にしている人が多く、その効果は集中力が高まり脳が活性化されるというメリットも多く、幅広い世代で人気が高まっています。今回の講座では見本の碑文を見ながら行いますので、未経験の方でも大丈夫です。講師は作品展で碑文の書を出品いただいている会員の小田切 俊雄さんです。ご興味のある方は事務局へお申し込みください。お待ちしております。(事務局)

- ◇日時:令和8年2月28日(土) 13:30~15:00
- ◇参加費:無料
- ◇会場:信濃川大河津資料館2階多目的ホール
- ◇持ち物:なし(筆ペンはこちらで用意します)
筆ペン差し上げます。
- ◇講師:小田切 俊雄さん(会員)
- ◇定員:10名程度
(定員になり次第締め切ります)
- ◇申込締切:2月26日(木)
- ◇お申込み・お問合せ
事務局(080-9876-3683)



昨年度の小田切さん
作品(友の会作品展)



信濃川教養講座 『革のカードケース作り』

昨年開催した革細工の講座の第2弾です。今回はカードケースを作ります。革はヌメ革を使い、事前に穴を開けておいた革に、参加者の皆さんに糸の色を選んでいただき、ロウ引きをして縫う作業となります。講師には昨年度の講座に引き続き、友の会作品展でも様々な革小物を出品いただいている会員の中川 圭さんです。時間が経過すると色味が変化する革のカードケースを作つてみませんか。ご希望の方は事務局へお申込みください。(事務局)

- ◇日時:令和8年3月8日(日) 13:30~15:30
- ◇参加費:無料
- ◇会場:信濃川大河津資料館2階多目的ホール
- ◇持ち物:なし(道具はこちらで用意します)
- ◇講師:中川 圭さん(会員)

- ◇定員:10名程度(会員限定です)
(定員になり次第締め切ります)
- ◇申込締切:3月6日(金)
- ◇お申込み・お問合せ
事務局(080-9876-3683)



昨年度の中川さん作品
(友の会作品展)

信濃川大河津資料館インフォメーション

信濃川・大河津分水写真コンテスト 受賞作品決定

令和7年7月1日～10月1日まで、母なる大地 越後平野に恵みをもたらす信濃川、私たちの暮らしを守る大河津分水について、魅力を広く紹介し、必要性をより身近に認識する機会として開催された写真コンテスト。友の会も主催者の一団体として、岡村理事長が審査会と表彰式に出席しました。

4部門全体で159点の応募の中から22点の入賞作品が決定しました。

入賞作品巡回展示は信濃川河川事務所HPをご確認ください。信濃川大河津資料館は5月中頃を予定しています。(資料館の展示内容により中止する場合があります)



←グランプリ作品
信濃川下流部門 「僕らのステージ」

画像:信濃川河川事務所HPより

【魚道観察室閉鎖のお知らせ】

令和7年12月1日(月)より、積雪等の影響があることから洗堰の魚道観察室が令和8年3月31日(火)まで閉鎖されています。再開は令和8年4月1日(水)予定となります。



河川協力
団體



流域治水
オフィシャル
サポーター



NIPPON
防災資産

随時
募集中

友の会会員の皆様へ
資料館ガイドと一緒にしませんか？

資料館に来られたお客様に大河津分水の魅力を伝えるガイドをしてみませんか？大河津分水について学びながら、一緒に盛り上げていただける方を大募集しています。未経験の方でも大丈夫です。研修をしながら徐々に慣れていきます。ちょっとでも興味がある方は事務局へご連絡ください。1回/月など調整させていただきます。

【事務局連絡先】

〒959-0123 燕市大河津1215-7

【TEL】080-9876-3683(事務局)

【FAX】0256-97-3682

【Mail】ohkouzu_tomonokai@yahoo.co.jp

【ホームページ】<https://ohkouzu-tomo.org/>

【Facebook】

<https://www.facebook.com/ohkouzuTOMO/>



友の会HP